

新童話教育講習會

- 一、趣旨 これから的新しい童話理論と實際の指導
 一、日時 十月十七日(祭)二十日(日)午前九時——午後四時
 一、會場 木挽町 京橋國民學校(銀座一丁目下車)
 一、講師 童話と神話について 藤澤衛彦氏(明大教授)
 童話の新しい話し方 内山憲尚氏(東京保育學校)
 童話文學のはなし 松原至大氏(大毎顧問)
 放送と児童 南江治郎氏(企畫部長)
 アンデルセンの話 平林廣人氏(都図書託付)
 主催 日本童話協會 後援 東京都教育局、毎日新聞社

民主保育聯盟創立

戰争による荒廢の中から民主日本の建設をめざして進まうとしてゐる私達には、この國の將來になふ乳幼兒が最も大きい希望なのです。乳幼兒の強いたくましい豊かな成長を待望する私達は終戦一年今なほあまりにもみじめな子供たちの生活狀態に胸をいためずにはゐられません。

戰争で親を失ひ家を焼かれてちまたをさよよふ子供たち
 おやつはもちろん、必要な食事すら充分に與へられず、日毎にやせてゆく子供たち

童話や歌や繪本のたのしさを忘れた子供たち
 遊び場も託児所も幼稚園もあとかたなくこはされて、きびしげな子供たち
 そしてこのいたげない子供たちをわが身にかへて必死にかばひまもる疲れはてた母親のすがた。

戦争中の『おほみたから』は今、國の保護もなく放任され、しかも自ら告げ訴へるすべを持たないのです。

このいたましい状態を唯黙つて眺めてゐられませうか。この子供たちを飢ゑと貧しきからまもり、新日本の建設者として正しく教育することは、私達みんなにあたへられた大きい責任なのです。ことに子供たちの保育擔當者である保母、保健婦、教師、乳幼兒研究家、兩親及び働く婦人は自由、協同の力をもつて、この仕事に當らなければならぬと思ひます。ここに民主保育聯盟の設立を发起することになりました。この聯盟の當面の活動は政府當局に乳幼兒の完全な保護、教育の方策をすみやかにたてて實現するやう要求すること、

從來の保育施設が利用者である働く人々の要望にかなふやう民主的な經營をすること、

一方働く人々の協力によつて、地域、職域に子供會館、子供友の會等新しい保育施設、子供の廣場、子供クラブを研究創設すること、このために保育を擔當する保母、保健婦、教師、乳幼兒研究家、兩親及び働く婦人が、たえず保育の實際問題に廣い正しい視野をもつやう研究し合ふこと、同時にその社會的地位の擁護を計ること、等に重點を置いて運動をすゝめてゆきます。

勿論日本の經濟的建て直りが進んでゐない。今これらの問題の解決には並々ならぬ困難が伴ひませう。けれども民主保育聯盟は勞

働者、農民、勤労市民等働く人々自らの團體として力強い出発をいたします。

同じ志をもたれる全國の保母、保健婦、教師、乳幼兒研究家、兩親及び働く婦人の皆さん！ 直ちに起つてこの活動に參加されますやう、切に希望いたします。

綱 領

一、この聯盟は民主日本建設のになひ手である乳幼兒の完全な擁護と正しい教育の實現のために活動する。

二、この聯盟はあらゆる地域、職域に於て、勤労家庭の要望にこたへる乳幼兒保育施設の建設を期し、そのために必要な實際的研究と協力する。

三、この聯盟は乳幼兒保育擔當者が自主的に結集して互に啓蒙し合ひ、社會的な自覺と向上をはかる。

四、この聯盟は乳幼兒保育の諸問題を社會的政治的に解決するためあらゆる民主的諮詢團體と密接に連携して活動する。

東京都京橋區西銀座七ノ五（婦人民主クラブ内）

民主保育聯盟
发起人代表 羽仁說子

保 育 藝 能 會

主 催 東京都、東京都保育研究會

日 時 十一月十二日、正午——三時

場 所 日比谷公會堂

趣旨

東京都内の保育施設は、昭和十九年には公私合計六百、受託兒數

三萬を數へてゐたのであるが、戰爭末期には事業繼續不能となり磴と閉鎖してしまつたのであります。灰燼に終るところに保育施設は必要ないが、灰燼から立ちあがり、再建途上にある帝都にはそれが茨の路であるだけにその必要性が痛感されるのであります。激しい戰争に敗れた痛手は、國民生活のあらゆる面を覆ひ、兎角児童の問題は閑却され勝ちであります。が、巷に放任された子供等に良き芽生へは期待出来ません。

新しい民主日本の建設には長年月を要します。それだけに次代を承けついでゆく兒童に期待するところは大きいのであります。

戰後開設された保育施設は未だ僅少でありますが、東京都保育園は勤労者、戦災者、引揚者等で家庭で保育することが出来ない狀態にある人々の乳幼兒を受託し、その養護訓練に努めると共に、家庭婦人の解放と其の生活擁護を目的としてゐるのであります。

東京都保育園の職員は、職責の重大性を痛感し保育研究會を組織して保育事業の刷新を期してゐるのであります。

その新發足に際し第一回のこころみとして、都區内十三ヶ所の保育園が一體となり事業内容の一端を公開して全受託兒童及保護者の慰安を兼ね、本事業の理解と認識を廣めるため保育藝能會を開催することになつたのであります。

大方の御支援を仰願ひ申し上げます。